

学校教育目標 「自分で考え判断し行動する、自律した生徒の育成」

学校だより

川中 TIMES

Trying for your dreams

佐賀市立川副中学校

学校通信 第8号

令和6年7月4日

文責 校長 馬郡直樹

市中体連大会
開催

競技にかけた思い、

6月29日（土）から、第61回佐賀市中学校総合体育大会が開催されています（6日まで開催予定）。目標を達成できた選手（チーム）もいれば、悔しい思いをした選手（チーム）もいたと思います。試合後には、勝って涙・負けて涙の選手の姿を目にし、その競技にかけた思いを感じることができました。多くの人に支えられ仲間と共に頑張ってきた日々と、この大舞台に立てたことは、結果の如何にかかわらず、かけがえのないものであり、この大会が思い出の1ページに刻まれたことと思います。保護者の皆様には、これまで選手を支えていただき感謝いたします。また試合会場での保護者の方、川中生、先生方からの応援が選手の力になっていたと感じました。選手たちは、この貴重な経験を次の目標に向けてのステップにしてほしいと思います。

今週末も引き続き、女子卓球、男子バスケットは勝負です。県中体連大会への切符を獲得してほしいと思います。

また、すでに県中体連大会出場を決めている陸上競技、女子ソフトテニス、女子バレーボール、女子卓球個人、女子柔道個人。そして7/28の県吹奏楽コンクール。8/13のチアダンス。活躍を楽しみにしています。

私達教職員も、共に闘います！

写真は、配布したたより
でご覧ください

写真は、配布したたより
でご覧ください

写真は、配布したたより
でご覧ください

《入賞おめでとうございます》 市中体連の入賞チーム・個人は、次回号に掲載します。

第53回佐賀県中学陸上競技選手権大会

男子400m 第2位 MAさん

第23回佐賀市中学生卓球大会

女子ダブルス 第2位 BKさん OMさん

佐賀県中学生春季選手権大会

団体 レグルス鹿島（HRさん）

※HRさんはクラブチーム（団体・個人とも）で

県中体連大会に参加します。健闘を祈ります！

第7回佐賀県中部地区中学校スケッチ大会

入選 ERさん MIさん NKさん

第70回全日本中学校通信陸上競技大会

2年男子100m 第6位 NWさん

共通男子400m 第3位 MAさん

第6位 DAさん

7月全校朝会 校長の話 「学問のすすめ」

7月3日(水)に全校朝会を開催し、校長から生徒へ話をしました。以下内容の抜粋です。

本日、20年ぶりに新しいお札が発行されます。20年ごとに新しくなるそうです。しかし、1万円札の福沢諭吉は40年間変わっていませんでした。今日は、その福沢諭吉について話をします。

福沢諭吉は、明治5年(1872年)に『学問のすすめ』を出版しています。

冒頭の一節は、有名です。「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」

この部分だけを読むと、福沢諭吉は、単純に人は皆平等だと言いたかったのではないかと思われま

す。しかしそうではないようです。
実際には、この文の最後に「と言えり」と書いてあり、原文は、「天は人の上に人を造らず人の下に人を造らず」と言えり」となっています。要するに「と言われてきたけど、実は・・・」ということです。この後に、このように書いてあります。

「されども今、広くこの人間世界を見渡すに、かしこき人あり、おろかなる人あり、貧しきもあり、富めるもあり、貴人もあり、下人もありて、その有様雲と泥との相違あるに似たるはなんぞや」

要するに、「しかし今、広くこの人間社会を見渡してみると、現実には賢い人もいれば、愚かな人もいる。貧しい人もいれば、裕福な人もいる。生まれながらにして身分の高い人もいれば、人に使われる人もいる。このように人の間に雲泥の差があるのはどうしてだろうか。」ということです。

つまり福沢諭吉は、現実には人と人との間に大きな格差があると言ってます。この格差が生まれることについて「学ぶと学ばざるとによりできるものなり」と書いています。要するに、「人は平等に生まれてはくるけれど、学ぶか学ばないの違いで大きな差が出る」ということです。私は、諭吉は人々が学ぶことによって、社会における人間の不平等を正して、本来あるはずの平等な社会に近づけていくことを求めていたのではと思っています。

私からも、川副中学校の生徒全員が、自分のために、社会のために、学ぶこと・勉強することに積極的に取り組んでほしいと思います。

※下線部は原文。

《7月全校集会

素晴らしい司会進行をありがとう》

7月3日(水)の全校朝会は3年3組KRさんとSTさんが司会を務めてくれました。司会をしての感想は、KRさんからは、「これまで様々な役割を持たせてもらったけど、全校朝会での司会とは違う緊張感があった。しかし無事やり遂げることができて安心した。」STさんは、「最初緊張していたけど、噛まずに言えてよかった。」でした。

《きれいな花達が迎えてくれます》

6月11日(火)に環境委員会でボランティアの呼びかけをし、生徒会花壇づくりやプランターへの花の植え替えを行いました。おかげで、現在校門付近には色とりどり花が咲きます。朝からきれいな花達が出迎えてくれて、気分が明るく前向きになります。来校された方々にも好評です。お世話が大変でしょうが、ずっときれいな花から癒されたいですものです。ありがとうございます。

写真は、配布したたよりでご覧ください。